



ながおか

社協だより



新シリーズスタート!
まちのお宝発見隊!

関原地区
上川西地区

〈主な内容〉

- P2 まちのお宝発見隊！関原地区・上川西地区
- P6 令和3年度事業報告・決算報告
- P9 赤い羽根共同募金が地域をささえる！
- P10 ボラセンだより

“ながおか社協”の日常の様子は
HPにて随時更新しています。

ながおか社協 検索



<http://www.nagaoka-shakyo.or.jp/>



この社協だよりは、赤い羽根共同募金配分金で発行しています。



まちのお宝発見隊!

Part 1

関原地区

新シリーズスタート!

まちのお宝発見隊!

とは?

旧長岡市31地区と支所地域10地区から構成される長岡市。それぞれの地区には、その地区ならではの地域活動＝“お宝”がたくさんあります! そんな“お宝”を見つけ出し、地域のみなさんにもっと知っていただきたい! そんな想いでスタートしたのがこの「まちのお宝発見隊!」です。みなさんのまちの“お宝”をぜひ教えてください!



関原 放課後子ども教室

関原地区の放課後子ども教室は、小学1～3年生を対象に和太鼓体験、工作教室、書道・硬筆等6種類の教室を行っています。

今回は和太鼓体験に参加してきました。講師は、関原地区出身の安藤さんと吉田さん。おふたりは、関原民踊保存会に所属しており、火焰太鼓を教えています。この日の参加者は10人でした。

講師の安藤さんは、子どもたちが楽しみながら和太鼓を叩けるよう、10分程度でメニューを変えていました。ただ叩くだけでなく飛び跳ねたり回ったり、子どもたちに先生役をしてもらうなど様々な工夫をしていました。

参加者の様子

保育園で和太鼓を経験している子が多く、その時の楽しさから「太鼓をもっとやりたい!」と参加していました。

保護者の方も「子どもたちが楽しそうでうれしい。元気に太鼓を叩いている姿をみれてよかった。」と話されました。



地域のお宝メモ

関原地区の和太鼓は、火焰土器のエネルギッシュな造形から「火焰太鼓」の名前がつけられたそうです。

火焰土器が出土したのは関原地区! 1936年(昭和11年)に馬高遺跡で発見された第1号のことを火焰土器と呼びました。その後発掘された似た形のものを火焰式土器、火焰型土器といいます。



関原地区「お茶の間」での取材の様子

朝のラジオ体操

朝のラジオ体操（通称：ラジオ体操の会）は、平成27年10月から始まり、コミュニティセンターが開館している日は毎日欠かさず行われています。7年間継続できている秘訣について、発起人であり現関原コミュニティセンター荒尾昇センター長とまとめ役五十嵐貞雄さんにお話を聞きました。

健康寿命を延ばしたい！



発起人
荒尾 昇センター長

男性の参加者が
増えてほしい！



まとめ役
五十嵐 貞雄さん

活動をはじめたきっかけを
教えてください

「健康寿命を延ばす」を目的にはじめました。

当時、町内会長を退任して何かしたいと思った時にほかの地域でもラジオ体操をやっているという話を思い出しました。

しかし、ラジオの放送にあわせて、6時30分からだと朝早くて人が集まらない、公園など野外だと雨が降った時にできない、といった問題があると知り、どうにかできないか考えました。

そこで、健康長寿学という講座を行い、講座内でラジオ体操を行わないかと提案すると、参加希望者が多く集まり、活動を開始しました。

活動が続いている秘訣について
教えてください

時間帯が良かったと思います。お孫さんが学校に行つてひと段落してから、来てもらいやすい時間に行っています。

また、スタンプカードを配付しています。

す。他にも、参加回数に応じて表彰状をお渡ししています。ちよつとしたものではありますが、回数が目に見えることで励みになっていると思います。



今後の展望を教えてください

これからも長く、続けていきたいです。今でも口コミで参加者が増えているので、無理のない範囲で継続していきたいです。

男性の参加者が少ないので増えてほしいと思っています。

タイムスケジュール

9:00 集合

徒歩や車で集合しはじめます。ご近所の方とお話ししながら歩いて来る方が多いです。

9:10

体操開始

五十嵐さんの「ピー」という笛の音を合図に大きな円をつくって体操がスタートします。

ラジオ体操第1、ラジオ体操第2、みんなの体操、最後にオリジナル体操をします。



9:25

体操終了・掃除

この日は「つま先の上げ下げ」「スクワット」等。スクワットはずつと続けているそうで、みなさん驚くほどのフォームのスクワットをしていました！



朝のラジオ体操



日時 月～金曜日 9:10～9:20

場所 関原コミュニティセンター2階多目的ホール

対象 どなたでも大歓迎！年齢、お住まいの場所等関係なくご参加いただけます。（特に男性の方募集中です！）

内容 ラジオ体操第1、第2、みんなの体操等

参加者の声

始めは体操のやり方も分からなかったけれど、皆さんの様子を見ながらだんだんとできるようになりました。朝から体を動かすことで、動きが良くなるし楽しいです！今後もずっと続けていきたい活動です。自分たちも続けていきたいです。

写真左：瀧澤 順子さん
写真右：古川 麻里子さん



転んでけがをして3週間休んだ以外は毎日来ています。表彰状「つづいたで賞」を家に飾っています。ここに来ると友達にも会えて元気になります。

写真左：畔上 ミヨさん（86歳）



皆勤賞で参加しています。ラジオ体操には人と人とのふれあいがあります。毎日行っているおかげで体の調子も良いし、足腰も元気で医者知らず。薬も飲んでいません。

写真右：片桐 キミさん（85歳）

まちのお宝発見隊!

Part 2

上川西地区



ジュニア体験教室

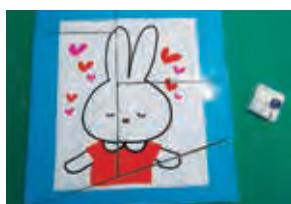
上川西地区のジュニア体験教室は様々なスポーツや料理教室、科学体験などのプログラムを年に10回行っています。小学1～6年生が対象で、1・2年生は保護者同伴が可能です。6月25日(土)に開催された「おもしろ科学教室～両面パズルの謎を解く～」を取材してきました。

子どもたちに
科学の楽しさを
知ってほしい!



講師
大原 研二さん

元々小学校の教員をしており、科学を好きになってほしいという想いで活動を始めました。全国各地いろいろなところでサイエンス教室を行っています。このジュニア体験教室には20年以上前から講師として携わっています。毎回どんな活動をしたら楽しんでもらえるのか考えながらいろいろなネタをしています。



両面楽しめる不思議なパズル。
「なんで1つ余るんだろう?」何
回もパズルをして答えを探してい
ました。



今までのジュニア体験教室で印象に残っている活動は?と聞くと「山登りが大変だけど楽しかった!」と話していました。みんなでお弁当を食べたことが思い出に残っているそうです。

「自由に絵を描いてください。」と言われてどんどん絵を描く子どもたち。一人ひとり違った世界が頭の中に広がっています。



親子で協力しながらどんどん作っていきます。チームワークバッチリ!
普段から自宅でも工作と一緒にやっているそうです。

参加者の様子



ニコニコ大学

上川西地区のニコニコ大学（上川西生涯学習教室）は、昭和49年5月に「上川西高齢者教室」として発足。ニコニコ大学という愛称で親しまれており、今年48年目になる活動です。

上川西地区に住む60歳以上の方を対象にしており、毎回40〜60人の方々が参加されています。年間10回のプログラムで、様々な講座やサークル発表会、体操等、地区の文化部の皆さんが活動内容を考えています。今回は、6月16日に開催された館外学習を取材しました。館外学習には45人が参加しました。

コミセンのみなさんは家族のような存在です！



合計163回参加
佐野 美知さん

参加されたきっかけを教えてください

昭和62年に公民館（現コミュニティセンター、以下「コミセン」）でフォークダンスサークルができた、平成12年に地区で活動するための講座に参加したり、地域の活動にはよく参加していました。ニコニコ大学には、コミセンの健康部会で活動をしている時に豚汁を作ったり、一緒に活動をしていたので、そのまま気づいたら参加者になっていました。参加するのが当たり前の習慣になっていて、いつの間にか、参加回数は163回になっていました。

特に印象に残っている活動はありますか

忘年会の時は、体操をしたり、ゲームをしたり、参加者同士わいわいできてとても楽しいです。ゲームの時に中身も見えない、触ってはいけない、景品を選ぶのが毎回おもしろいです。大きいから選んだのにあんまりうれしくないものだったり（笑）

ニコニコ大学が48年間継続している秘訣は何だと思えますか

コミセンのアットホームさだと思えます。昔からコミセンの職員と関わってきて、皆さん優しく、チームワークが良く、素敵な方々ばかりです。そういう場所だから人が集まってきて、活動が続いているのだと思います。

タイムスケジュール

8:30頃 集合
8時45分受付開始、9時出発ですが、みなさん30分前には続々と集まり始めます。受付で、3色のリボンをつけます。これが今日の活動の班分けになります。



9:00 出発
大型バスに乗り込み出発します。新型コロナウイルスの影響でバスでの館外活動は3年ぶり。みなさんマスク越しにうれしそうなお表情が伺えます。

9:30 摂田屋到着
3班に分かれて散策開始。ガイドさんから摂田屋を案内していただきます。約2時間ほどとど休むことなく歩きながらガイドさんの説明に耳を傾けていました。



12:00 昼食
13:40 長谷川邸見学
15:40 コミセン到着
「またねー」と言いあいながら帰路につきます。

参加者紹介

10月で満90歳になる 住安 福三さん に密着しました！



1日に3,000歩くらい歩くようにしています。アピタに行った時も、階段を使うようにしています。歩くときは、かかとから着地するように歩き方を意識しています。と話す住安さん。
2時間弱歩いて疲れた様子でしたが、自分のペースでゆっくり歩きながら散策を楽しめました。
散策の終盤には吉乃川の醸造にて利き酒。長歩きの疲れを癒してくれます。

皆さんの地域のお宝（地域資源）を教えてください！



地域や町内で行っている活動や便利なサービス・支え合いを知りませんか？

私たちこんな活動をしています！私の地域はこんな活動があります！という情報をお待ちしています。

お問い合わせ

長岡市社会福祉協議会 本部事務局 地域福祉課
住所 〒940-0071 長岡市表町2丁目2番地21
電話 0258-33-6000
MAIL chiiki@nagaoka.shakyo.or.jp

令和3年度

事業報告・決算報告

長岡市社会福祉協議会の令和3年度事業報告と決算をお知らせします。

●事業報告概要 ～主な事業とその実績～

住民参加型在宅福祉サービスの推進

●住民参加型在宅福祉サービスの推進

- ・ボランティア銀行（延利用者数510人）
- ・ふれあい型食事サービス事業（延食数43,273食） **P 8**
- ・小地域ネットワーク活動（対象世帯数600世帯）
- ・福祉送迎サービス事業（延利用者数1,942人）
- ・ふれあい・いきいきサロン活動（延利用者数10,473人） **P 8**

●地域福祉懇談会の開催（12地区）

●地域独自の福祉事業

- ・介護者の集い、おはようコール事業など

●福祉担当コミュニティセンター主事連絡会の開催

- ・地域福祉活動に関する情報共有、知識の向上、地区相互の連携強化に努めた。

Pickup

お弁当を配る時にお話をするのが楽しみです



ふれあい型食事サービス事業

ボランティアの養成と活動の振興

●ボランティア大学の開催 **P10**

- ・ボランティア大学 基礎講座（参加人数17人）
- ・初心者講座（参加人数29人）
- ・傾聴講座（4回・参加人数47人）

●ボランティア保険加入受付（496件）

●福祉協力校指定事業（101校）

●青少年ボランティア体験講座（28人）

●その他のボランティア推進事業（延参加者57人）

●ボランティア相談、情報提供（相談件数736件）

●地域のスター養成セミナー（参加人数7人）

●車いす移動用車両運行事業／ハート・カーの運行（延利用者数1,227人）〔市受託事業〕

●社会福祉センターを活用したボランティア活動と交流の場づくり（延参加者81人）

Pickup

ヨモギの収穫を通じて人との交流や地域活動を体験しました



青少年ボランティア体験講座

権利擁護（日常生活自立支援事業・成年後見制度）の推進

●成年後見制度等に関する相談（相談件数209件）

●成年後見制度の普及と啓発

（出前講座等5回、参加人数201人）

●日常生活自立支援事業の実施〔県社協受託事業〕

（相談件数3,753件、継続契約件数90件）

●生活支援員研修会の開催（延参加人数53人）

●法人後見事業の実施（受任件数32件）

Pickup

成年後見セミナーを開催しました



成年後見制度の普及と啓発

社協の特長を活かした介護サービスの実施

- 訪問型サービス（延利用者数50,952人）
- 通所型サービス（延利用者数19,261人）
- 居宅介護支援（延利用者数7,515人）
- 長岡市くらし元気アップ事業（延利用者数4,410人）
- 身体障害者デイサービス事業【市受託事業】（延利用者数1,690人）
- 地域包括支援センター事業【市受託事業】（総合相談9,843件）
- 介護技術等の普及啓発活動

Pickup

住み慣れた自宅での生活を支えます



訪問型サービス

相談支援機能の充実、生活の安定に向けた支援

- ふれあい福祉総合相談所の運営（相談件数492件）
- 生活福祉資金貸付制度（申請件数957件）

活動の基盤づくりと広報活動

- 共同募金運動の推進（募金実績57,588,862円※） **P9**
※赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金・あったか雪募金の合計
- ともしび基金の管理運営（基金残高：941,203,652円）
- 「ながおか社協だより」の発行（年4回、452,800部）
- ともしび運動の啓発
・ともしび運動ポスター展（応募数673点）
- 知る・学ぶ「福祉・介護・健康」in 長岡の開催
【新潟日報社、県社協と共催】

災害に備えた支援体制の構築

- 長岡協働型災害ボランティアセンターの設置・運営
- 災害支援に向けた支援体制の強化
・災害ボランティアセンターの体制・役割についての検討会（参加人数35人）
・災害ボランティアセンター立ち上げ模擬訓練（参加人数34人）

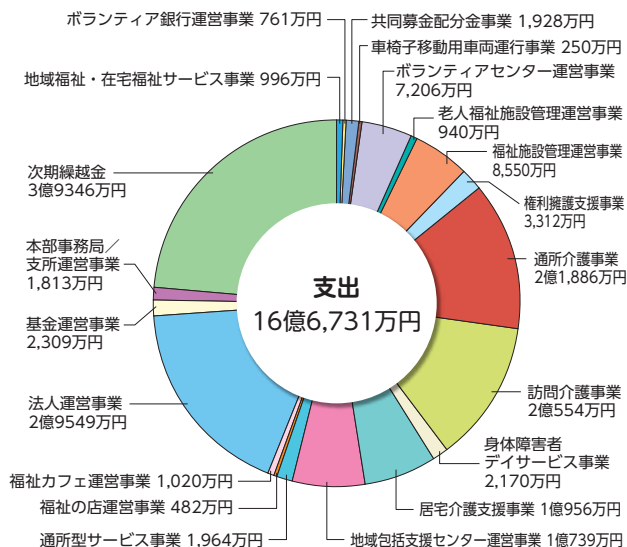
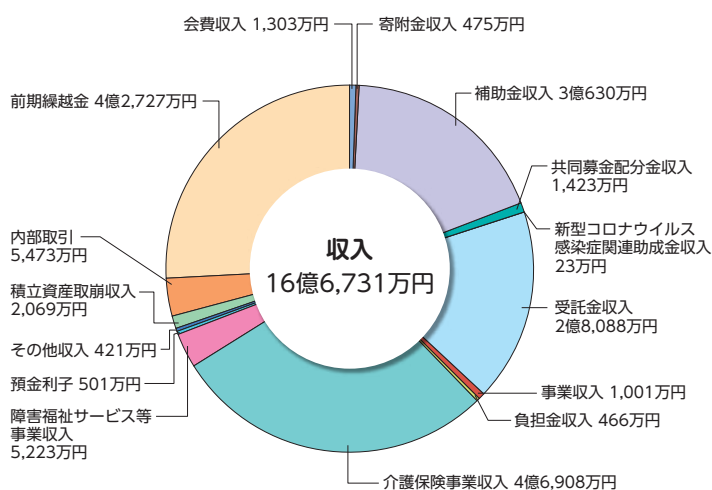
障害者の社会参加と地域共生のまちづくりに向けた支援

- 福祉の店パレット長岡の運営
- 福祉のカフェりらの運営支援
- カフェく・る～むの運営

福祉施設の管理運営

- 老人福祉センターの管理運営
- 指定管理を受けた施設の運営

● 収支決算状況



事業報告・決算の詳細についてはホームページをご覧ください。

長岡市社協

検索



長岡市社会福祉協議会の事業紹介

長岡市社会福祉協議会では、地域活動を推進するために様々な研修会を開催しています。今回は、その中から一部の活動を紹介します。

食事サービス事業研修会

毎年2回食事サービス事業の研修会を実施しています。各地区のボランティアや事務担当者が集まり、食事作りに関する講義や情報交換を行っています。

今年度は6月27日（月）に第1回の研修会を行いました。「食事サービス事業における大量調理の工夫と献立作成のポイント」を講義テーマとして開催し、大量調理時の衛生管理の方法等を学びました。

参加者の感想

- ・ 夏場の調理について、気を付けなければならないことがよく分かりました。
- ・ お弁当の配色や重複野菜の使用など参考になりました。
- ・ 他地区の話を聞いて参考になることがたくさんありました。



ふれあい・いきいきサロン研修会

令和4年3月に、ふれあい・いきいきサロン研修会として「つながりづくりのためのスマートフォン講座」をサロン活動を行う団体の代表者等を対象に開催しました。スマートフォンを活用することで、社会参加、地域福祉活動参加、孤独感の解消のきっかけづくりを目的に実施しました。ドコモショップ長岡宮内店から協力をいただき、つながりの手段となるスマートフォンの使い方、マップの使用法、災害時の活用について学ぶことができました。

参加者の感想

- ・ 研修会に参加して、自分の地区でもスマートフォンの講座をやってみたいと思いました。
- ・ いろいろな機能があるけれど、使いこなせていなかったのが知ることができて良かったです。



4・27 匿名……………お花クリップ25個 ……………一三、二〇〇円	3・30 新潟県立栃尾高等学校 生活と福祉選択者一同 ……………六、〇五七円	3・17 愛のハガキ運動グループ 会長 椿 セツ ……………	6・13 山崎 正義……………五、〇〇〇円	6・3 ライフシマザキ 長谷川 良夫……………九、九七〇円	4・15 山崎 正義……………五、〇〇〇円	5・12 山田 徹夫……………一〇、〇〇〇円	4・19 桐盛院 桐沢梅花講……………二〇、〇〇〇円	6・6 真島……………三、〇〇〇円	6・13 長岡めだかの学校……………三、〇〇〇円	4・15 佐藤 正道……………五、〇〇〇円	3・3 小野寺 キミエ……………一〇、〇〇〇円	6・6 真島……………三、〇〇〇円	6・13 長岡めだかの学校……………三、〇〇〇円	4・15 佐藤 正道……………五、〇〇〇円	3・3 小野寺 キミエ……………一〇、〇〇〇円	4・19 桐盛院 桐沢梅花講……………二〇、〇〇〇円	5・12 山田 徹夫……………一〇、〇〇〇円	4・15 山崎 正義……………五、〇〇〇円	6・3 ライフシマザキ 長谷川 良夫……………九、九七〇円	6・13 山崎 正義……………五、〇〇〇円	3・17 愛のハガキ運動グループ 会長 椿 セツ ……………	3・30 新潟県立栃尾高等学校 生活と福祉選択者一同 ……………六、〇五七円	4・27 匿名……………お花クリップ25個 ……………一三、二〇〇円
---------------------------------------	--	--------------------------------------	-----------------------	-------------------------------	-----------------------	------------------------	----------------------------	-------------------	--------------------------	-----------------------	-------------------------	-------------------	--------------------------	-----------------------	-------------------------	----------------------------	------------------------	-----------------------	-------------------------------	-----------------------	--------------------------------------	--	---------------------------------------

たくさんの方の善意をありがとうございました。
今後も皆さまからの善意をお待ちしております。



皆さまから心あたたまるたくさんの方の寄附金品をいただき、心から感謝申し上げます。いただきました金品は、社会福祉のために、有効に活用いたします。
(令和4年3月1日から令和4年6月30日まで 敬称略)



＼各地域で団体等の福祉活動に使われます／

赤い羽根共同募金が 地域をささえる！



昨年10月から12月までに、皆さまから寄せられた赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金は、今年度、長岡市内の各地域で福祉活動を実施する114団体・7施設に助成されました。

赤い羽根共同募金を団体等が活用することで、長岡市内の地域福祉がさらに充実していきます。

市内ではこのような活動に使われています

栃尾地区社会福祉協議会

共同募金を活用し、コロナ禍で地域に孤立しがちな方々に対して、栃尾地域の皆さんからメッセージを募り、社協の活動や関係機関等を通じてお届けする「とちおつながレタープロジェクト」を実施しました。メッセージは、学校や運動クラブ、文化サークル等から279通集まり、また、喜びの返信レターもたくさん届き、メッセージを通じて、たくさんの心の交流が生まれました。



地域活動支援センター ピュアはーと

今年も、新型コロナウイルス感染防止の配慮の中で地域の方々からご協力をいただき、共にブルーライトイルミネーション設置を行うことができました。約2カ月間、地域の方々に癒しのイルミネーションを見ていただくことができました。ピュアはーとから温かい光やメッセージを発信できたのは、皆様のご寄附があったからです。ありがとうございます。

地域活動支援センターでは、障害者総合支援法に基づき、障害のある人を対象として創作的活動・生産活動・社会との交流促進などの機会を提供しています。



このほか、新型コロナウイルスの影響により困りごとを抱える方々を支援する団体の活動や地域での課題解決を応援するために使われる予定です。



赤い羽根共同募金の長岡市内での使い道はこちらでもご覧になれます。

赤い羽根データベース「はねっと」

はねっと 長岡 検索



今年も10月より、赤い羽根共同募金運動が始まります。

皆さまの温かいご支援をよろしくお願いします。



掲載の訂正とお詫び

前回発行しました社協だより第177号の赤い羽根共同募金「企業募金の協力企業」の企業名に、掲載の誤りがありました。下記の通り訂正させていただきます。 ※敬称略

【誤】 太平興業（株）長岡営業所 → 【正】 太平興業（株）長岡支店

また、企業名の掲載漏れがありましたので、掲載させていただきます。

・東北工業（株）長岡営業所 ・新潟理研測範（株）

ご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

ボラセンだより



長岡市
ボランティアセンター
イメージキャラクター
トモセくん

参加者
募集

～障害のある方を支える～ ボランティア大学初心者講座

障害への理解を深めるとともに、手話、点訳、音声訳、要約筆記について必要な初歩の技術を学びます。

新しい仲間と学び、初めての方でも楽しく学べる講座です。

何か新しいことを始めたい方、活動に興味があるけど迷っている方、初歩を学んでみませんか。

日 程

講座名	手 話	点 訳	音 声 訳	要約筆記
実施回数	6回	8回	8回	4回
日にち	① 10月18日 (火) ② 11月 1日 (火) ③ 11月15日 (火) ④ 11月29日 (火) ⑤ 12月 6日 (火) ⑥ 12月20日 (火)	① 10月 5日 (水) ② 10月12日 (水) ③ 10月19日 (水) ④ 10月26日 (水) ⑤ 11月 2日 (水) ⑥ 11月 9日 (水) ⑦ 11月16日 (水) ⑧ 11月30日 (水)	① 10月 3日 (月) ② 10月18日 (火) ③ 10月25日 (火) ④ 11月 1日 (火) ⑤ 11月 7日 (月) ⑥ 11月15日 (火) ⑦ 11月21日 (月) ⑧ 11月29日 (火)	① 10月 5日 (水) ② 10月12日 (水) ③ 10月19日 (水) ④ 10月26日 (水)
時間	13:30～15:30	13:30～16:00	10:00～12:00	10:00～12:00
講師	長岡市手話サークル	長岡点訳の会	長岡音声訳の会	長岡要約筆記サークル

会 場 長岡市社会福祉センタートモシア 3階

受講料 無料 ※テキスト代が必要です

定 員 各10人 (定員になり次第締め切ります)

申込み 7月20日 (水) ～9月20日 (火)



▲申込みはこちら



参加者
募集

～ボランティア活動に役立つ～ コミュニケーション講座

人と人との関わりを円滑にするコミュニケーションスキルを学びます。ボランティア活動をはじめ、生活の様々な場面で活かれます。

日 程

実施日	時間	テーマ・内容
10月25日 (火)	13:00～16:30	ボランティア活動に活かせるコミュニケーションスキル①
11月 1日 (火)		ボランティア活動に活かせるコミュニケーションスキル②
11月 8日 (火)		ボランティア活動に活かせるコミュニケーションスキル③

会 場 長岡市社会福祉センタートモシア 3階多目的ホール

定 員 30人 (定員になり次第締め切ります)

申込み 8月12日 (金) ～10月7日 (金)

申込方法については後日、ボランティアセンターHP等でお知らせします。

受講料 300円



おもちゃドクター養成講座

おもちゃの相談・修理を通じておもちゃの仕組みを教えたり「もの」の大切さを伝えたりする「地域のおもちゃドクター」を養成します。

日 程 【1日目】令和4年10月22日(土) 13:00~16:00

【2日目】令和4年10月23日(日) 10:00~16:00

※連続2日間の講座です

会 場 長岡市社会福祉センタートモシア 3階多目的ホール

内 容 おもちゃ修理の基礎、修理実習など

講 師 日本おもちゃ病院協会 専任講師

対 象 おもちゃ修理に興味・関心があり、ボランティア活動をしてみたい方

参加費 2,200円(テキスト代、保険料含む)

定 員 20人

申込み 定員になり次第締め切り(7月25日申込み開始)



▲申込みはこちら

ご報告

3年ぶりに開催! 春のチャリティバザー

市民防災公園で開催された「花いっぱいフェア2022」で、長岡市ボランティア連絡協議会主催の春のチャリティバザーが行われました。新型コロナウイルス感染対策のため、商品を限定し、陳列も工夫した中で、来場された皆様のご理解とご協力ですmoothに実施することができました。

売上金は57,100円になりました。品物をご寄附いただいた皆様、バザーでお買い物いただいた皆様、大変ありがとうございました。

ボランティアスタッフの声

- 行かうかどうか迷いましたが、やってみて良かったです。
- お客様が大勢集まり、接客が困難になると心配しましたが、意外にスムーズでした。



カフェリらん 営業再開

新型コロナウイルスの影響により休業していましたが、約5か月ぶりに営業を再開しました。

メロンソーダやかき氷など季節に合わせたメニューのほか、障害者施設で作っている焼きたてのパンやクッキーなどを販売しています。ぜひ、ご利用ください。

営業時間 月~金曜日の11:30~14:00まで(水曜日は15:30まで営業)

ボランティアスタッフの声

- 営業再開を聞き多くの人が来店してくれました。とても励みになっています。



カフェリらんは、アオーレ長岡西棟1階で営業しています。

お詫び

社協だより177号「ボランティア大学公開講座・講演会」の掲載文で講師等の名前に誤りがありました。正しくは「林家木久蔵」「林家木久扇」です。多くの皆様にご迷惑をおかけしたことを心からお詫び申し上げます。

情報コーナー

準職員募集

日常生活自立支援事業専門員（常勤準職員）

・本部事務局（問い合わせは総務課へ）

介護支援専門員（常勤準職員）

・栃尾支所 ・川口支所

介護支援専門員（パート準職員）

・本部事務局 介護サービス課

訪問介護員（常勤準職員）

・本部事務局 介護サービス課

訪問介護員（パート準職員）

・本部事務局 介護サービス課

・栃尾支所

デイサービス介護職員（常勤準職員）

・与板支所

★詳しくはホームページをご覧ください。



▲採用情報

【問い合わせ先】長岡市社会福祉協議会 市外局番（0258）

●本部事務局

長岡市社会福祉センタートモシア

【所在地】〒940-0071 長岡市表町2丁目2番地21

※長岡駅大手口から徒歩約10分

E-mail: info@nagaoka-shakyo.or.jp

- ・総務課 TEL 32-1442 FAX 33-6004
- ・地域福祉課 TEL 33-6000 FAX 33-6004
- ・権利擁護支援課 TEL 32-7833 FAX 33-6004
- ・ボランティアセンター TEL 94-5588 FAX 32-5210
- （トモシア）貸室専用 TEL 32-5200 FAX 32-5210
- ・介護サービス課 TEL 39-2247 FAX 31-8830

長岡市水道町3丁目5番30号

- 中之島支所 TEL 66-0688 FAX 66-0689

長岡市中野中甲1666番地2 サンバルコなかのしめ内

- 越路支所 TEL 92-4656 FAX 92-4924

長岡市来迎寺3697番地 越路総合福祉センター内

- 三島支所 TEL 42-3760 FAX 42-3761

長岡市上岩井1261番地1 長岡市三島支所内

- 山古志支所 TEL 41-1180 FAX 59-2081

長岡市山古志虫亀219番地2 山古志地域福祉センターなごみ苑内

- 小国支所 TEL 95-2027 FAX 95-2591

長岡市小国町新町304番地1 おぐにコミュニティセンター内

- 和島支所 TEL 74-2911 FAX 74-2912

長岡市小島谷3560番地1 高齢者コミュニティセンターゆきわり荘内

- 寺泊支所 TEL 75-2368 FAX 75-2945

長岡市寺泊金山170番地3 老人憩いの家 夕映荘内

- 栃尾支所 TEL 52-5895 FAX 53-2263

長岡市新栄町2丁目2番23号 栃尾保健福祉センター内

- 与板支所 TEL 72-4714 FAX 72-4712

長岡市与板町本与板2380番地1 志保の里荘内

- 川口支所 TEL 89-3117 FAX 81-5020

長岡市西川口1168番地 高齢者生活支援ハウス川口ぬくもり荘内

福祉の店 パレット長岡

福祉の店「パレット長岡」では、障害のある人の自立と社会参加を目指し、障害者や高齢者の方たちが心を込めて作った製品を展示・販売しています。

プレゼント・内祝・景品・お祝い返しなどご予算に応じてご用意できますので、お気軽にご利用ください。

商品の紹介

肌触り抜群です



ハンドタオル 330円

暑い季節にいかがでしょうか



帽子 600円



かわいい柄がたくさんあります

マスク
（子ども用） 250円
（大人用） 400円

〔値段はすべて税込みです〕

〈問い合わせ〉

福祉の店パレット長岡

長岡市社会福祉センタートモシア1階

TEL：32-1442 営業時間10：00～16：00

- ・志保の里荘 TEL：72-4649 営業時間9：00～17：00
- ・老人福祉センター皆楽荘 TEL：52-1601 営業時間9：00～17：00
- ・セブンイレブンアオーレ長岡店 TEL：34-5677 営業時間7：00～23：00



認知症の方やその家族の無料相談

「新潟県認知症コールセンター」では、認知症の人やその家族の悩みごとや心配ごとの相談を無料で応じています。

●相談日 … 毎週月～金曜日 ※祝日、年末年始を除く

●相談時間 … 9：00～17：00

〈問い合わせ〉

TEL：025-281-2783

新潟県認知症コールセンター（新潟県社会福祉協議会内）

新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ3階

ふれあい福祉総合相談所

日常の心配ごとや悩みごとの相談は、左記の「問い合わせ先」へお願いいたします。

※長岡地域は本部事務局権利擁護支援課へお問い合わせください。

※秘密・プライバシーは固く守られますので、安心してご相談ください。

●一般相談

地域	日時（祝日及び12月28日～1月4日を除く）
長岡	毎週月・水・金曜日 13：00～16：00 ※相談員対応 毎週火・木曜日 13：00～16：00 ※職員対応（受付13：00～15：30）
中之島・越路三島・山古志小国・和島寺泊・栃尾与板・川口	毎週月～金曜日 9：00～12：00 13：00～16：00 ※職員が対応しておりますので、来所される前にご連絡ください。

●法律相談（予約制）

地域	日時（祝日及び12月28日～1月4日を除く）
長岡	毎週火曜日 13：00～16：00 ※弁護士対応（1人30分以内 年2回まで）